



## アクセス方法

### 【車で】

- ・西方面から  
山陽自動車道広島東ICから約25分(23km)  
広島高速道路、海田大橋、広島熊野道路を經由
- ・東方面から  
東広島呉道路黒瀬ICから約15分(9km)  
山陽自動車道高屋JCT・ICを經由

### 【電車で】

- ・JR呉線矢野駅で下車  
(広島駅からだと約15分)  
JR矢野駅前のバス停から  
広電バスの熊野萩原行  
または熊野営業所行に乗車  
(矢野駅から約15分)

### 【バスで】

- ・広島バスセンターから約45分  
広電バスの熊野萩原行または  
熊野営業所行に乗車
- 【広島空港から】  
・車で約40分

## 近郊の観光地

### 【平和記念資料館/原爆ドーム】



被爆した実物資料の展示で、原爆の非人道性、被害の甚大さ・凄惨さ、被害者や遺族の苦しみ・悲しみを伝える資料館。5分ほど歩くと、世界遺産にもなっている原爆ドームも観ることができる。熊野町から車で約35分。  
☎082-241-4004(広島平和記念資料館総合案内)  
料金：大人200円(30名以上160円)、高校生100円(20名以上無料)、中学生以下無料  
住所：広島市中区中島町1-2  
営業時間：【3月～7月・9月～11月】8:30～18:00  
【8月】8:30～19:00(8月5・6日は20:00閉館)  
【12月～2月】8:30～17:00  
休館日：12月30日、12月31日

### 【西条酒蔵通り】



西条駅南側に広がる西条酒蔵通りには7軒もの酒蔵が立ち並ぶ。歩いて酒蔵めぐりを楽しめるほか、お酒の試飲(有料・無料)や各酒蔵オリジナルグッズの購入もできる。熊野町から車で約40分。  
☎082-421-2511(西条酒蔵通り観光案内所)  
料金：蔵により有料試飲飲料は異なる  
住所：東広島市西条本町周辺  
営業時間：蔵によりことなる

### 【大和ミュージアム(呉市海軍歴史科学館)】



日本一の海軍工廠のまちとして栄えた呉の歴史や、平和の大切さを伝える博物館。1/10スケールの戦艦「大和」が出迎え、零式艦上戦闘機など、多くの実物資料を展示している。熊野町から車で約30分。  
☎0823-25-3017(大和ミュージアム)  
料金：大人500円(400円)、高校生300円(200円)、小・中学生200円(100円)※( )は20名以上の団体料金  
住所：呉市宝町5-20  
営業時間：9:00～18:00(入館は17:30まで)  
休館日：火曜日(祝日の場合は翌日)



## 日本が誇る熊野筆の歴史と 長年つづく「筆まつり」

熊野筆の歴史は、江戸時代末期に始まりました。農地の少なかった熊野町では、農民は農閑期になると紀州・熊野地方や大和・吉和地方に出稼ぎに出ては、筆や墨を仕入れて行商をしていました。このことがきっかけで、筆づくりを学んで帰った人々が村人に筆づくりを広めていき、歴史ある伝統文化として、連綿と受け継がれています。江戸時代からの伝統技法として一本一本手作りしており、書道家用、学童用、化粧筆、特殊筆など、質、量ともに全国一の生産を誇っています。毎年9月の秋分の日には榊山神社で行われる「筆まつり」は、1935年(昭和10年)から始まりました。筆産業に携わる方々を中心に、熊野町をあげての盛大な行事です。筆供養や、ゲストによる大作席書、彼岸舟や筆踊りのほか、5,000点以上の筆が最大4割引で買える「筆の市」や、神社の参道の両側に吊り下げられた一万本の筆通りは日本全国ではここでしかみることのできない筆の都の風景です。



町内を繰り出す  
彼岸の彼岸舟



# 熊野筆の歴史と筆まつり

筆の都である安芸郡熊野町の伝統文化である筆の歴史と戦前から続く筆まつりについてを掘り下げる。

